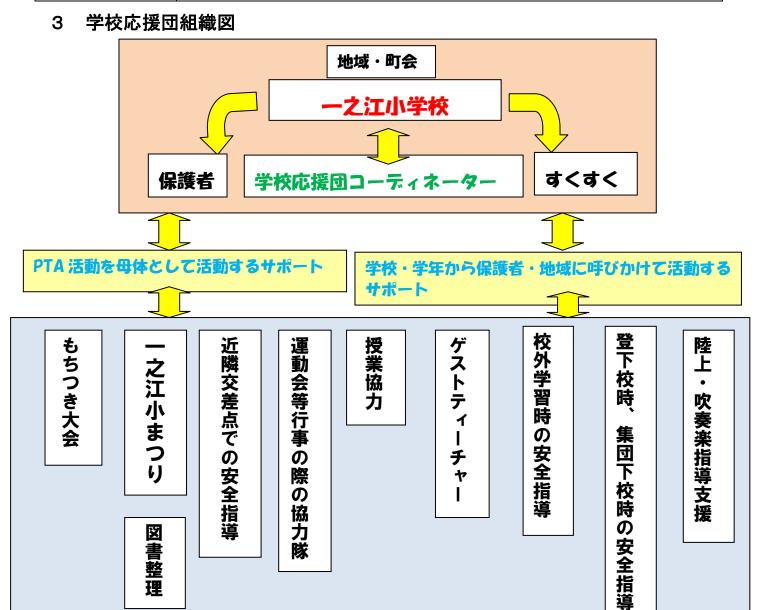
一之江小学校応援団実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

江戸川区立一之江小学校長 : 田代 敏博 代表 : 牧島 孝行

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の内容
安全・安心	・1年生入学時の登下校安全指導
	・集団下校、一斉下校時の安全指導
	・校外学習時の安全指導
	・近隣交差点での安全指導
学習支援	・ゲストティーチャー(昔遊び、体育大会朝練習支援、スポーツテスト記
	録測定、朝の読書ボランティア、安全マップ作り、吹奏楽部練習支援、小
	松菜種まき授業、炭おこし体験など)
	• 図書整理
行事のサポート	・ふれあいもちつき大会
	・運動会等の来校者整理
	・一之江小まつり



4 成果と課題

<成果>

昨年に引き続き、スポーツテストや、集団下校訓練では、PTA を通じて保護者の皆様に呼び掛け、記録や安全管理、下校時の児童の安全確保や下校路の安全確認を行っていただきました。その他に、朝の読書ボランティアとして読み聞かせを行っていただいたり、少しずつですが応援していただく場が増えてきました。

昨年度は、6年生の体育大会に向けての朝練習の指導支援ボランティアを松江五中の陸上部にお願いしました。今年度も松江五中陸上部のみなさんに、毎朝、7時30分から、各種目の模範演技、技術指導を行ってもらいました。中学校との連携をさらに深めたいという代表の考えで、今年度は、本校吹奏楽部と松江五中吹奏楽部との合同練習を実施しました。同じ曲を一緒に練習することで、中学生の技術の高さや、練習態度などから学ぶことがたくさんありました。中学校との連携も含め、こ



れからも地域で一体となった応援団を目指したいと考えています。

<課題>

昨年度から始めた、松江五中との交流が、本校児童だけでなく、松江五中の生徒たちにも、よい影響を与えているということで、小中交流を深めながら、この取り組みを継続していきたいと考えています。次年度は、これまで実施してきた取り組みを継続することに加えて、本校校庭を使用した陸上部練習や、吹奏楽部の合同演奏会などに取り組みたいと計画しています。先輩が応援してくれることで、児童が目に見える目標をめざして、努力していくことにつながればと願っています。また、朝の読書ボランティアで行っていただいた読み聞かせを、さらに充実させるとともに、図書貸し出しボランティアなどをよびかけ、読書科の充実のための力になればと考えています。

次年度、開校60周年を迎えるにあたり、地域との連携もさらに深め、町会、子ども会、敬老会などとも情報交換、情報の共有化を図り、地域の力を活用することで活動の幅をさらに広め、「見える一之江小学校応援団」をめざしていけるよう努力していきたいと思います。

5 代表より

昨年度の、小学校、中学校、地域が連携した取り組みとして実施した、6年生の体育大会に向けての練習のサポートを、今年度も継続できたことに加え、小中吹奏楽部の合同練習を実現できたことが、今年度一番の大きな成果です。先輩、後輩のつながりだけではなく、何十年か後の地域や町内会でのつながりの基礎になってほしいと思います。継続は力なり。よき伝統になるまで応援していきたいと思っています。地域に生きる皆様の力を集め、これからも、自らの経験を生かし作り上げた人と人とのつながりの絆を生かして、一之江小学校の学校応援団が一層充実して活動できるよう、力を尽くし、がんばっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

6 学校長より

地域の皆様、保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご協力をいただき大変感謝しております。学校応援団の活動も2年目となりました。今年度も、保護者の皆様、本校0B、0Gの方々や町会、地域の皆様に、学校の教育活動にたくさんのお力添えをいただきました。皆様一人一人の力がひとつになり、学校にとっては大きな力となり、支えとなり、子供たちの学びとなります。地域の中で生きる子供たちのため、これからも応援をどうぞよろしくお願いいたします。